

みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI 要因と課題

基本目標1 子育て世帯をターゲットとした教育環境の充実（教育環境）

学校生活に満足している児童・生徒の割合(①小学生)		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
	実績(%)	95.8	95.2	93.4	94.7	90.6	95.0

【H30年度 具体的な取組】

- ・きめ細かな指導充実支援員配置事業
- ・旧福岡西小学校利活用事業
- ・旧神梅小学校利活用事業
- ・教育課程特例校運営事業
- ・幼稚園保育充実事業
- ・幼稚園補助教諭配置事業
- ・幼稚園子育て支援事業
- ・児童生徒豊かな心と探究心育成事業
- ・教育支援員配置事業
- ・学校カウンセラー活用事業
- ・学力向上対策事業
- ・学力向上対策支援員事業
- ・学校図書司書補助員配置事業
- ・生徒指導特別サポート員配置事業
- ・スクールガードシステム整備事業
- ・非常通報装置設置事業
- ・新設小学校設置事業
- ・学校給食費無料化
- ・学校給食費管理事業
- ・学習教材等支援事業
- ・特別支援学校就学援助事業
- ・通学定期券補助事業
- ・わたらせ渓谷鐵道高校生等通学費補助事業
- ・キャリアドリム事業
- ・奨学金貸与事業
- ・MIDORIジュニアアカデミー事業

H30状況	誘因・要因・課題						
前年度から4.1%減少しており、めざそう値(H31)に比べて4.4%低い状況です。	平成30年度調査において、家庭学習の充実や読書習慣等の学力面での満足度が低かったことにより、全体としては満足度が若干下がっています。引き続き、質の高い教育内容を推進し、目標達成に向けた努力を継続していきます。						
備考：「学校評価がトラン」(文部科学省)に従って各学校が行った学校評価の結果を集計して取りまとめています。							

学校生活に満足している児童・生徒の割合(②中学生)		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
	実績(%)	93.9	91.5	90.5	88.6	87.9	95.0

H30状況	誘因・要因・課題						
前年度から0.7%減少しており、めざそう値(H31)に比べて7.1%低い状況です。	平成30年度調査において、小学生と同様に家庭学習の充実や、学力テスト等の学力面で満足度が低かったことにより、全体としては満足度が若干下がっています。中学生についても、引き続き、質の高い教育内容を推進し、目標達成に向けた努力を継続していきます。						
備考：「学校評価がトラン」(文部科学省)に従って各学校が行った学校評価の結果を集計して取りまとめています。							

年少人口(0~14歳)		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
	実績(人)	7,151	6,994	6,772	6,519	6,299	6,783

H30状況	誘因・要因・課題						
前年度から220人減少しており、めざそう値(H31)に比べて484人少ない状況です。	毎年の出生数が年々減少していることに伴い、年少人口も年々減少しています。これは、みどり市に限ったことではなく、全国や県全体でも同様の推移となっています。出生数の増加を図るとともに、市内で教育を受けさせたいと思う人を増やし、年少人口の減少抑制を図っていきます。						

みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI 要因と課題

基本目標2 若い世代の結婚・出産・子育て等の希望の実現（結婚・子育て）

合計特殊出生率		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
実績		1.53	1.62	1.51	1.45	-	1.66
H30状況	誘因・要因・課題						
指標が未公表です。 (R2.1月頃公開予定)	指標が未公表です。 [H29までの指標を勘案] 昨今の晩婚化や晩産化、未婚者の増加、若者の出産に対する考え方の変化等により、全国や県全体でも合計特殊出生率がやや低下する中、本市も低下しています。平成29年度、平成30年度に実施しました若者進路追跡調査の結果を受け、子どもを産み育てたい環境、子どもを育てやすい環境を整えていきます。						
子育てしやすいまち(環境)だと思える保護者の割合		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
実績(%)		80.4	75	75.8	86.6	83.6	85.0
H30状況	誘因・要因・課題						
前年度から3.0%減少しており、めざそう値(H31)に比べて1.4%低い状況です。	「子育てしやすいまちだと思っていない」と回答した保護者に限り分析したところ、30～40代が85%を占め、親子2世代の家族構成の方が88.9%を占めています。また、職業別で見ると、会社員やパートなど外に働きに出ている方が77.8%を占めていることが分かりました。このことから、外に働きに出ている共働き世代のうち、特に2世代家族構成の保護者が安心して就労できるような環境整備を優先的に図っていきます。						
出生数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
実績(人)		392	408	377	349	-	421
H30状況	誘因・要因・課題						
指標が未公表です。 (R2.1月頃公開予定)	指標が未公表です。 [H29までの指標を勘案] 年度により多少のバラつきはあるものの、晩婚化や晩産化、未婚者の増加、若者の出産に対する考え方の変化等の影響を受け、本市の出生数は年々減少傾向にあり、前年度よりも減少しています。「子どもを持ちたい」という人が安心して子どもを産めるよう、経済的支援だけでなく、子育てしやすい環境整備等総合的に支援していきます。						
学童保育所に入所している児童数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
実績(人)		585	651	695	711	715	600
H30状況	誘因・要因・課題						
前年度から4人増加しており、めざそう値(H31)を115人超過しています。	学童の開所時間の延長を通じて利用者の利便性を高めていく中、入所児童数が右肩上がりに増えています。年少人口は年々減少している一方、入所数が増加しているのは、働く女性が増えていることが考えられます。共働き世代にとって、更に利用しやすい学童保育所を整備していきます。						

- 【H30年度 具体的な取組】
- ・子育てアプリ情報提供事業
 - ・家族づくり応援事業
 - ・乳幼児健診事業
 - ・離乳食指導事業
 - ・発達相談事業
 - ・地域子育て支援拠点事業
 - ・子育て応援サポーター事業
 - ・子ども家庭総合支援事業
 - ・家庭児童相談事業
 - ・子どもの学び支援事業
 - ・保育充実促進事業
 - ・延長保育促進事業
 - ・障害児保育対策補助事業
 - ・保育園通園バス補助事業
 - ・病後児保育補助事業
 - ・学童保育事業
 - ・笠懸第1保育園管理運営事業
 - ・妊産婦健診事業
 - ・不妊治療費助成事業
 - ・母親学級・両親学級事業
 - ・母子健康手帳交付事業
 - ・養育医療給付事業
 - ・福祉医療総務事業
 - ・子どもの未来応援事業
 - ・子ども事業
 - ・母子家庭事業（単独）
 - ・父子家庭事業（単独）
 - ・第3子以降子育て支援事業
 - ・母子自立支援事業
 - ・新生児聴覚検査補助事業
 - ・一時預かり補助事業
 - ・子育て短期支援事業
 - ・赤ちゃんの駅設置事業
 - ・多世代交流館維持管理事業
 - ・母子生活支援施設措置事業
 - ・ファミリーサポートセンター事業
 - ・若者進路追跡調査事業

みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI 要因と課題

基本目標3 みどり市の特性を活かした地域雇用の拡大（はたらく場）

地域産業担い手育成支援事業補助金活用による新規就労者数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
	実績(人)	-	10	7	0	0	20

- 【H30年度 具体的な取組】
- ・森林資源利用拡大・新需要創出事業
 - ・商店街活性化支援事業
 - ・みどり市ブランド推進事業
 - ・「野菜王国・ぐんま」総合対策事業
 - ・新商品開発チャレンジ支援補助事業
 - ・ぐんま新技術・新製品開発推進補助事業
 - ・民国連携林業専用道整備事業
 - ・創業支援事業（ゼロ事業）
 - ・農業次世代人材投資事業
 - ・森林整備担い手対策補助事業
 - ・起業家チャレンジ資金貸付事業
 - ・企業立地促進事業
 - ・企業用地整備事業
 - ・まちなか交流スペース事業

H30状況	誘因・要因・課題						
前年度と変わっていませんが、めざそう値(H31)に比べて20人少ない状況です。	事業開始当時から企業訪問等でPRは行ってきたものの、新規利用事業者がいないことから、事業を中止することとしました。事業見直しを視野に入れ、雇用奨励金に限定せず、地元企業と地元の学生のマッチング等を通じ、様々な形で地域雇用創出を図っていきます。						

起業家チャレンジ資金活用による延べ開業者数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
	実績(事業所)	10	11	11	12	12	17

H30状況	誘因・要因・課題						
前年度と変わっていませんが、めざそう値(H31)に比べて5人少ない状況です。	本制度への問合せは数件ありましたが、実施には至りませんでした。国や県による創業補助金や民間・政府系金融機関による創業者向け融資が充実しており、市の制度以外の選択肢が充実してきています。創業希望者のうち市の支援を受けずに創業する人もおり、創業者の要望に沿った事業を検討していく必要があります。						

新規林業従事者数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
	実績(人)	2	2	2	9	-	3

H30状況	誘因・要因・課題						
指標が未公表です。 (R1.11月頃公開予定)	指標が未公表です。 [H29までの指標を勘案] 平成27年度に地域材加工センターが設置されたことで、木材の安定的供給先が確保され、新規雇用が継続して増えています。国・県・市・組合による地域森林整備協定に基づき、基幹路網を整備することで、木材の搬出を容易にし、地域材加工センターを活性化させるとともに雇用創出を図っていきます。						

新規就農者数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
	実績(人)	2	10	5	8	3	4

H30状況	誘因・要因・課題						
前年度から5人減少しており、めざそう値(H31)に比べて1人少ない状況です。	平成30年度の新規就農者3名ではありましたが、いずれも非農家出身の若者であり、例年実績のあったUターン就農者(実家が農家)が今年度は0人であったため、昨年度から比べて減少しています。産業としての農業の魅力を高め、新規就農者の増加を図ります。						

みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI 要因と課題

基本目標4 安心して住み続けられる環境づくりと移住促進（移住促進）

転入者数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値	【H30年度 具体的な取組】 ・空き家利活用促進事業 ・移住促進事業 ・空き家バンク制度（ゼロ事業） ・農林業創生事業
実績(人)		1,562	1,674	1,625	1,516	1,545	1,560	
H30状況		誘因・要因・課題						
前年度から29人増加しておりますが、めざそう値(H31)と比べて15人少ない状況です。		平成28年度、平成29年度と転入者数が減少していましたが、平成30年度は増加に転じました。しかし、近年は転出超過が続いており、平成30年度における本市の社会増減率は、県下12市中8番目と低迷しています。本市としては、引き続き、東京圏等から本市への人の流れが生まれるよう、子育て環境や住環境が良好であることを外へ効果的にPRするだけでなく、移住・定住政策を推進していきます。						
空き家バンク登録数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値	
実績(件)		1	2	4	4	0	10	
H30状況		誘因・要因・課題						
前年度から4件減少しており、めざそう値(H31)に比べて10人少ない状況です。		平成29年度まで、緩やかではありましたが登録者数は増加していましたが、平成30年度は実績がありませんでした。制度内容に変更はなく、例年どおり問い合わせはあったものの、登録までは至りませんでした。令和元年度から空き家に係る部署を新設しており、空き家バンクへの登録数の増加を図るとともに、遊休資産の有効活用に努めます。						
新規住宅建築件数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値	
実績(件)		223	230	174	180	185	220	
H30状況		誘因・要因・課題						
前年度に比べ5件増加しておりますが、めざそう値(H31)に比べて35件少ない状況です。		平成28年6月に「消費税10%増税の延期」が発表されたことにより、平成29年度、平成30年度と、増税前の駆け込み需要の影響を受けて、着工件数が伸び、ゆるやかではあるものの増加しています。経済状況による変動も大きいと考えますが、空き家の除却等を推進することで件数の増加を図ります。						

みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI 要因と課題

基本目標5 地域特性に応じた魅力発信と定住促進（観光）

入込観光客数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
実績(万人)		242	243	259	237	241	300
H30状況	誘因・要因・課題						
前年度に比べ4万人増加しておりますが、めざそう値(H31)に比べて59万人少ない状況です。	台風の影響等により、四季の花のイベント(ひまわりの花畑まつり)に足を運ぶ観光客が減少した一方、昨年よりも夏祭りや紅葉シーズンが天候に恵まれ、大間々祇園まつりや草木湖まつりなど祭りへの参加者や、高津戸峡周辺の観光客が増加しています。2020年に群馬DESTINATIONキャンペーンを迎えるにあたり、観光PRを更に強化し、観光客の増加を図ります。						
みどり市観光ガイドの会利用者数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
実績(人)		2,590	5,206	5,103	5,250	3,797	3,500
H30状況	誘因・要因・課題						
前年度から1,453人減少しておりますが、めざそう値(H31)を297人超過しています。	ガイドの開催回数はそれほど減っていませんが、ここ数年実施をしていた大手旅行業者の市内ツアーが催行されず、団体客の案内件数が減少したため、利用者数が減少しています。みどり市観光物産協会などと協力し、新規顧客獲得のための効果的な観光宣伝を行い、利用者の増加を図ります。						
わたらせ渓谷鐵道利用者数(参考指標)		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値
実績(人)		417,685	439,345	412,040	391,497	378,259	430,000
H30状況	誘因・要因・課題						
前年度から13,238人減少しており、めざそう値(H31)に比べて51,741人少ない状況です。	平成27年度から平成29年度までは、毎年前年比マイナス2万人超でしたが、平成30年度は1万3千人の減と例年よりは減少数が減りました。毎年の利用者減の内容としては、主に定期利用者(通学・通勤)の減少が著しい状況にあります。東町地域及び大間々北部地域の少子化が進んでいることから、わたらせ渓谷鐵道利用者のうち通学定期利用者の増加を望むのは難しと思われます。そのため、日光市からの観光客の誘客を図るなど、鉄道事業者や沿線自治体と連携し、定期外利用者の増加に努めます。						

- 【H30年度 具体的な取組】
- ・観光PR事業
 - ・地域おこし協力隊事業
 - ・ソーシャルネットワーキングサービス事業
 - ・みどり市観光ガイドの会補助事業
 - ・観光案内所設置事業
 - ・まちなか整備事業
 - ・小夜戸大畑花桃まつり補助事業
 - ・東町地域づくり促進事業
 - ・地域創生支援補助事業
 - ・市民交流推進事業